

10月、インドのデリーで国際再生可能エネルギー会議 DIREC2010 開催 (Delhi International Renewable Energy Conference 2010)

「エネルギー安全保障、気候変動抑制、および経済発展のために、再生可能エネルギーを主役として拡大させる」というテーマのもと、国際再生可能エネルギー会議 DIREC (The Delhi International Renewable Energy Conference)2010 がインドのニューデリーで 2010 年 10 月 27 日から 29 日まで開催されます。本会議はインド政府と再生可能エネルギーにおける国際的な政策ネットワーク REN21(Renewable Energy Policy Network for the 21st Century)の共同開催になります。DIREC2010 は各国の政府、民間部門、市民団体の指導者が再生可能エネルギーの推進のための取組みを共有するための国際的なプラットフォームです。2002 年にヨハネスブルグで開催された持続可能な開発サミットにおいて認められた持続可能な開発における再生可能エネルギーの重要性に基づき、2004 年のボンで始まり、2005 年の北京、そして 2008 年のワシントン DC と続き、今回で第 4 回目となる再生可能エネルギーに関する首脳級の国際会議です。

DIREC2010 には各国政府、国際機関、民間企業、および市民グループや再生エネルギーに関心を持つ多くの関係者や関係機関が参加します。そしてそこで、いろいろな政策を考え、計画を練り、実行し、そしてそれをさらに発展させていくためにはどういった努力が必要かなどの討議が行われます。再生可能エネルギーを拡大する事で、エネルギーの安全保障を図り、環境問題、経済問題を解決する事を目指します。2004 年のボン会議から 2008 年のワシントン会議までの間、再生可能エネルギーは大きな成長を遂げました。2008 年は再生可能エネルギーの電力設備への投資が化石燃料を初めて上回った年でもあります。また 2050 年には再生可能エネルギーが世界の電力需要の半分以上を賄うことができると推定される状況にまでなっています。そして、今年の会議においては、低炭素化社会をめざす上で、再生可能エネルギーがいよいよ主役だという事が明確になります。

インド政府とこの国際会議を共同開催する REN21 は、2004 年のボンや 2008 年のワシントンの会議で集まった再生可能エネルギーへの意志表明に関する情報を多数保有しています。これらは国際行動プログラム(IAP: International Action Programme)と呼ばれ、340 件にも上っています。データベースは国際的な活動や国レベル、またはいろんな機関の具体的な活動内容、計画、提案などの貴重な情報の集積です。また再生可能エネルギーを理解する上で、大変参考になる情報であり、先駆的な事例を調べる上で、役に立つ情報源となっています。デリーで行われる今回の国際行動プログラム(IAP)は DIAP(Delhi International Action Programme)と呼ばれる事になります。

今回の会議では、特に以下の点で参加者の相互理解を深めていく方針になっています。

- コペンハーゲン(COP15)からカンクン(COP16)にどう議論をつなげてゆくか
- 再生可能エネルギーの拡大を図るために政策面でどういった努力が必要か
- 再生可能エネルギーの技術革新や事業拡大に必要な資金を集めるために何が必要か

また会場では併催イベントとして、以下の行事が計画されています。

- ① 公式サイドイベント：会議に提起された問題をより深く調べる機会を提供する場として、約 35 のサイドイベントが民間、政府、その他の組織によって開かれます。詳しくは DIREC ウェブサイトを参照してください。<http://www.direc2010.gov.in/call-for-side-events.html>
- ② 併催ワークショップ：各国の閣僚会議と並行して、各国の様々な機関のワークショップが開催されます。これらは、半日か丸一日のセッションで、DIREC での主要な話題に焦点を合わせることになっています。
- ③ 国際展示会：2 万㎡以上の会場が準備されており、再生可能エネルギーに関し、インドで最大の企業間商取引のための展示会となっています。新しいプロジェクトを始めたいと思う人や、投資の可能性を探りたい人、合併事業を始めたいと思う人達に絶好の機会となります。

DIREC2010 がインドで開催される意義として、インドと同じように、電気やエネルギーの供給が十分でない国が世界にはまだ多く、農村地域などに再生可能エネルギーの展開を図って行くという考えなどが表明されることで、世界中の多くの人々に勇気を与えることになるという点があげられています。

また今年 REN21 は今回、従来からの意志表明プログラム(IAP)に新たな試みを追加しました。デリー国際行動プログラム(DIAP:Delhi International Action Programme)において今年改革の意志表明をした場合、次の国際再生エネルギー会議(2012 年)までにその内容がどれだけ進捗したかで、厳正な評価がなされ、実績が顕著と認められた場合には賞が授与されることになっています。

2010 年 10 月 1 日

作成： 特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所